

令和5年度各会計補正予算の内容

今回の補正は、国の補助事業採択に伴う事業費の追加、その他事業費の確定により補正を必要とするもの等について、一般会計で2億2,466万6千円の補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	△2億2,466万6千円	391億9,274万6千円
国民健康保険事業特別会計	△2億2,816万8千円	82億7,731万6千円
後期高齢者医療事業特別会計	1,204万5千円	12億7,134万4千円
介護保険事業特別会計	2億497万7千円	72億2,083万1千円
病院事業債管理事業特別会計	1,757万1千円	1億1,457万1千円
水道事業会計	331万5千円	11億526万円

※水道事業会計は、収益的支出の事業費の予定額を記載しています。

一般会計の主な補正内容

●体育施設整備事業（796万8千円）

天井の一部崩落及び空調機器の故障により、使用を停止している龍野体育館温水プールの改修に伴う委託料を追加します。



令和5年度各会計補正予算を可決



市道の路線認定



たつの市議会議員の請負の状況の公表に関する条例を制定

都市計画法に基づく開発行為により設置された東背崎11号線ほか4路線を新たに認定します。

Q 市道の路線認定の基準はどのようなものか。また、今回の認定理由はどのようなものか。

A 市道の路線認定の基準については、交通上重要な路線であること、国県道の路線変更や廃止に伴い、その区間が市道として残す必要がある路線であること、宅地開発等で築造された道路でその敷地が国または市に帰属するものであること、公共施設と市道等を連絡する道路であること、路線の起終点が直接市道に接続する路線であることといった基準がある。また、今回の認定路線は、都市計画法に基づく開発行為で築造されたものであり、幅員等についても認定基準を満たしている。



議員のなり手不足や、多様な人材の地方議会への参画促進を図るため、議会の議員に係る請負に関する規制の緩和がなされ、各会計年度に当該地方公共団体から支払いを受けるとる請負の対価の総額について、上限額300万円までは、規制の対象から除かれることとなりました。

たつの市議会では請負の状況の透明性や住民への説明責任を果たす必要性があるため、条例を制定しました。

なお、令和5年4月1日に始まる会計年度における請負から適用されます。



教育長の任命に同意

本市教育長の任期が令和6年3月31日をもって満了することに伴い、横山一郎氏を引き続き、教育長に任命することに同意しました。

横山 一郎 氏 (再任)